

災害時に強い医療機関を目指した事業継続力強化 コンサルティングサービスメニューのご紹介

～厚生労働省の災害拠点病院指定要件への対応など、
医療機関全体に特化したサービスの提供～

サービスの背景

先般の熊本地震を踏まえ、厚生労働省では都道府県に対し、災害拠点病院の指定要件に事業継続計画（BCP）策定および策定したBCPに基づく研修や連携訓練等が追加されました。既存の災害拠点病院では、2019年3月までにこれらの対応が求められています。

しかしながら、現在、BCP策定済の病院は、災害拠点病院で約45%、医療機関全体で約10%と非常に低い状況にあります。BCP策定済の病院においても、診療機能を早期に再開する組織対応力強化が課題となっています。

このことから、災害拠点病院だけでなく医療機関全体において、有事の際に備えた実効性の高いBCPの策定や、地域の利害関係者（行政や医療団体、近隣病院等）との地域連携訓練による継続的改善が急務となっています。

富士通総研が考える事業継続力強化に必要な要素

災害時に強い医療機関を目指すためには、以下の3つをバランスよく強化していくことが重要です。

▶ 【ハード】事前対策

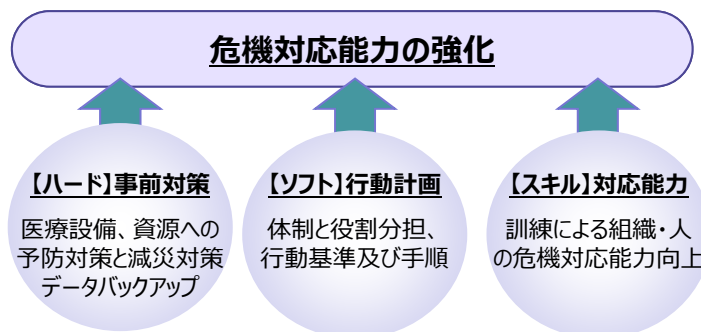
医療機能維持のための設備・医療機器等の予防対策、通信機器等準備、データバックアップ等

▶ 【ソフト】行動計画

関係者が発災時に対応できるようにするための体制、ルールや行動手順の策定

▶ 【スキル】対応能力

組織・人の対応の危機対応力を向上するための定期的な訓練（避難訓練、机上訓練等）



サービス概要とサービスメニュー

大規模な災害が発生した際、各病院が院内・院外（行政や医療団体、近隣病院、DMAT、取引先等）連携の迅速な対応・判断による医療サービスの継続的な提供に向けて、これまでに富士通総研が保有する1,000社を超える事業継続コンサルティングの実績や知見をベースに、各病院の事業継続への取り組み状況（成熟度）のアセスメントを行います。その結果をもとに、各病院の現状の課題に対応した最適なサービスを提供し、実効性のあるBCP策定や人と組織の危機対応能力の強化を支援します。

	低	成熟度	高
目的	危機対応意識とスキルの醸成	被災時の対応プロセスの明確化	被災時の実効性向上
ゴール	初期状態 (不確実性,未定義)	検討・定義された状態 (確実性,明文化)	対応・行動できる状態 (迅速性,応用力,柔軟性)
サービスメニュー	<ul style="list-style-type: none"> EQエクササイズ & アセスメント ※EQ:earthquake 	<ul style="list-style-type: none"> BCP策定支援 (ベーシック) BCP策定支援 (スタンダード) BCP策定支援 (プロフェッショナル) 	<ul style="list-style-type: none"> BCPブラッシュアップ 訓練支援 カスタマイズ訓練支援 個別訓練支援 事務局支援

【医療機関向け事業継続力強化コンサルティング サービスメニュー体系】

サービスの特徴

1. 病院の事業継続への取り組み状況をアセスメント

厚生労働省のチェックシート(*1)に準拠したチェック項目に対し、各項目の成熟度をレベル(5段階)で評価する富士通総研独自の「アセスメントシート」を使用し、各病院の事業継続に向けた現状の取り組み状況や現状の課題を可視化します。また、今後の取り組みの方向性や対策実施に向けたアドバイスを行います。

さらに、他病院のアセスメント結果を蓄積したデータを基に、各病院の成熟度をベンチマークにて比較することも可能です。

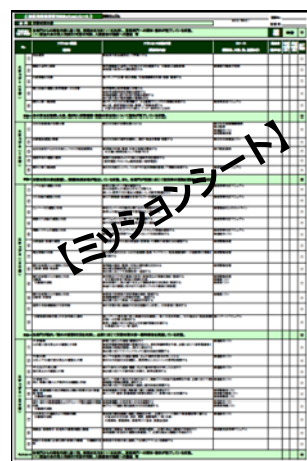
(*1) 厚生労働省からの報告書「病院におけるBCPの考え方に基づいた災害対応マニュアルについて」(平成25年9月4日発行)の別添「BCPの考え方に基づいた病院災害対応計画作成の手引き」のチェックリスト



2. 実効性のあるBCP策定に向けたテンプレートの提供

災害発生後、各病院の重要事業を早期に再開するために「共通ミッション」(病院としていつまでにどの状態を目指すのか)を明確にした上で、被災レベルに応じた「事業継続戦略」

(復旧、代替、お互い様戦略の対応パターン)を複数パターン定義し、機能毎の行動手順をチェックリスト化した「ミッションシート」の作成を支援します。これまで富士通総研が個別に医療機関向けにBCP策定支援で蓄積したノウハウを基に、医療機関に特化した「共通ミッション」および「事業継続戦略パターン」、「ミッションシート」のテンプレートを提供が可能です。



3. 病院の現状レベルや検証事項に応じた訓練の実施

病院の成熟度や現状の課題、検証事項(病院間連携、地域連携等)を踏まえ、訓練の目的・対象等を明確にした上で、訓練の企画・設計・運営を支援します。成熟度が初期状態の病院の場合は、危機対応意識の醸成を目的としたエクササイズ、BCPを策定済の病院の場合は、実効性の検証および地域連携の検証を目的としたBCPブラッシュアップ、カスタマイズ訓練または個別訓練の実施を支援します。

サービスの標準価格

病院の成熟度に応じたサービスを提供します。以下にサービスメニュー体系と標準価格を示します。

目的別	支援サービス	実施期間	標準価格(税別)
危機対応意識とスキルの醸成	EQエクササイズ&アセスメント	半日	100万円
被災時の対応プロセスの明確化	BCP策定支援(ベーシック)	1日	50万円
	BCP策定支援(スタンダード)	3ヶ月	個別見積もり
	BCP策定支援(プロフェッショナル)	3-6ヶ月	個別見積もり
被災時の実効性向上	BCPブラッシュアップ訓練支援	1日	個別見積もり
	カスタマイズ訓練支援	2ヶ月	個別見積もり
	個別訓練支援	3ヶ月	個別見積もり
	事務局支援	-	個別見積もり

(注1) 左記のサービスについては、お客様先にてご支援をさせていただきますことを想定しております。

また価格につきましては、要望に応じて見積りを提示します。

(注2) 以下のサービスについては、集合型でも開催します。

➤EQエクササイズ&アセスメント(集合型・半日コース)

受講料:1人あたり3万円(税別) ※1法人5名まで参加可能

➤BCP策定研修(集合型・1日コース)

受講料:1人あたり6万円(税別) ※1法人5名様まで参加可能

➤BCP訓練企画研修(集合型・半日コース)

受講料:1人あたり3万円(税別) ※1法人5名様まで参加可能

※詳細については、弊社のHPまたは下記お問い合わせ先までご連絡をお願いします。

本サービスの掲載URL: <http://www.fujitsu.com/jp/fri/business/topics/bcm/services/medical/>

このカタログに掲載されている内容については、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

2019年1月

お問い合わせ先

株式会社富士通総研

コンサルティング本部 ビジネスレジリエンスグループ

〒105-0022 東京都港区海岸1-16-1 ニューピア竹芝サウスタワー

Tel: 03-5401-8432 受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日・当社指定の休業日を除く) Email: fri-bcm-dm@cs.jp.fujitsu.com